



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月25日

上場会社名 株式会社ユアテック

上場取引所 東

コード番号 1934 URL <http://www.yurtec.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 佐竹 勤

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 鈴木 康弘

TEL 022-296-2111

四半期報告書提出予定日 平成30年2月8日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	145,799	△ 7.8	6,086	△ 31.3	6,781	△ 27.7	4,530	△ 27.9
29年3月期第3四半期	158,059	4.6	8,857	9.3	9,384	10.3	6,284	9.8

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 4,896百万円(△26.7%) 29年3月期第3四半期 6,676百万円(14.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	56.97	—
29年3月期第3四半期	79.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	181,764	112,900	62.1
29年3月期	190,390	109,601	57.6

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 112,870百万円 29年3月期 109,574百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
30年3月期	—	10.00	—		
30年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	220,000	△ 2.7	11,500	△ 21.0	12,500	△ 17.3	8,500	△ 16.0	106.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名 —)、除外 — 社 (社名 —)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

30年3月期3Q	81,224,462株	29年3月期	81,224,462株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

30年3月期3Q	1,710,530株	29年3月期	1,701,951株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

30年3月期3Q	79,517,557株	29年3月期3Q	79,530,298株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

(参考)個別業績予想

平成30年3月期の個別業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	210,000	△ 3.0	10,000	△ 19.9	11,000	△ 15.7	7,500	△ 14.5	94 . 32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. (参考) 個別業績の概要	8
(1) 平成30年3月期第3四半期の個別業績	8
①個別経営成績(累計)	8
②個別財政状態	8
(2) 個別業績の工事別・得意先別内訳	9
①工事別受注工事高	9
②工事別完成工事高	9
③工事別手持工事高	9
④得意先別受注工事高	10
⑤得意先別完成工事高	10
⑥通期受注工事高及び完成工事高の予想	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期におけるわが国経済は、海外経済の緩やかな回復により輸出や生産が増加基調で推移し、雇用・所得環境の着実な改善を背景に個人消費が持ち直しているなど、景気は緩やかな回復基調が続きました。

建設業界においては、公共投資は底堅く推移し、民間設備投資は高水準の企業収益を背景に緩やかな増加基調にあるものの、受注競争の激化や労務費・資材費の上昇傾向が続く状況となりました。

当社においても、これまで堅調だったメガソーラーなどの再生可能エネルギー関連工事や復興関連工事が収束に向かうなど厳しい状況となりました。

このような状況のもと、当社は、今後の持続的な成長を目指し、不変の価値である「安全・品質・信頼」のユアテックブランドに磨きをかけるとともに、リニューアル営業や関東圏・海外事業等の強化に向け、スピード感を持って取り組んでおります。さらに、働き方改革を推進し、働きやすい職場環境の整備をはかるなど、活力と魅力ある職場づくりに努めているところであります。

以上の結果、当第3四半期の連結売上高は、屋内配線などの一般民間工事や配電線などの電力工事が減少したことなどにより、145,799百万円（前年同期比 7.8%減）となりました。

また、損益面につきましては、売上高の減少などにより、連結営業利益は 6,086百万円（前年同期比 31.3%減）、連結経常利益は 6,781百万円（前年同期比 27.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は 4,530百万円（前年同期比 27.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における資産合計は 181,764百万円となり、前連結会計年度末に比べ 8,625百万円減少いたしました。これは、完成工事未収入金等の売掛債権の減少などによるものであります。

負債合計は 68,863百万円となり、前連結会計年度末に比べ 11,924百万円減少いたしました。これは、工事未払金等の支払債務の減少などによるものであります。

純資産合計は 112,900百万円となり、前連結会計年度末に比べ 3,298百万円増加いたしました。これは、利益剰余金の増加などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、平成29年10月25日に公表した数値から変更は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	31,072	36,466
受取手形・完成工事未収入金等	65,500	51,635
電子記録債権	8,334	5,958
有価証券	3,999	2,000
未成工事支出金	2,488	8,449
その他	16,765	13,538
貸倒引当金	△109	△90
流動資産合計	128,051	117,958
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	19,114	18,514
土地	16,663	16,690
その他（純額）	9,005	10,202
有形固定資産合計	44,783	45,406
無形固定資産	1,411	1,334
投資その他の資産		
その他	16,404	17,273
貸倒引当金	△260	△208
投資その他の資産合計	16,143	17,065
固定資産合計	62,338	63,806
資産合計	190,390	181,764

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	32,179	21,720
電子記録債務	8,925	10,924
短期借入金	2,640	2,760
工事損失引当金	51	90
役員賞与引当金	78	—
災害損失引当金	66	—
その他	14,425	10,169
流動負債合計	58,366	45,665
固定負債		
長期借入金	6,228	6,728
役員退職慰労引当金	137	108
退職給付に係る負債	14,137	14,445
その他	1,918	1,916
固定負債合計	22,421	23,198
負債合計	80,788	68,863
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,803	7,803
資本剰余金	7,819	7,819
利益剰余金	96,763	99,734
自己株式	△760	△767
株主資本合計	111,626	114,590
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	261	376
土地再評価差額金	△1,967	△1,998
為替換算調整勘定	13	14
退職給付に係る調整累計額	△359	△113
その他の包括利益累計額合計	△2,052	△1,720
非支配株主持分	27	30
純資産合計	109,601	112,900
負債純資産合計	190,390	181,764

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	158,059	145,799
売上原価	136,667	126,466
売上総利益	21,391	19,333
販売費及び一般管理費	12,534	13,246
営業利益	8,857	6,086
営業外収益		
受取利息	167	188
受取賃貸料	133	187
その他	269	370
営業外収益合計	570	745
営業外費用		
遊休資産諸費用	30	29
その他	12	21
営業外費用合計	42	51
経常利益	9,384	6,781
特別利益		
固定資産売却益	12	19
投資有価証券売却益	—	63
受取損害賠償金	43	—
特別利益合計	55	82
特別損失		
減損損失	12	14
固定資産除却損	56	9
固定資産撤去費	60	11
その他	20	3
特別損失合計	150	37
税金等調整前四半期純利益	9,290	6,826
法人税、住民税及び事業税	3,012	2,338
法人税等調整額	△11	△46
法人税等合計	3,001	2,292
四半期純利益	6,288	4,534
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,284	4,530

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	6,288	4,534
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	122	115
為替換算調整勘定	0	0
退職給付に係る調整額	265	245
その他の包括利益合計	388	362
四半期包括利益	6,676	4,896
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,672	4,892
非支配株主に係る四半期包括利益	4	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算方法)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. (参考) 個別業績の概要

(1) 平成30年3月期第3四半期の個別業績 (平成29年4月1日～平成29年12月31日)

① 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	139,303	△ 7.8	4,930	△ 32.9	5,713	△ 27.5	3,928	△ 25.7
29年3月期第3四半期	151,135	4.6	7,344	7.0	7,884	8.6	5,289	9.3

	1株当たり 四半期純利益	
	円	銭
30年3月期第3四半期	49	.40
29年3月期第3四半期	66	.51

② 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	160,089	100,473	62.8
29年3月期	168,996	98,026	58.0

(2) 個別業績の工事別・得意先別内訳

① 工事別受注工事高

期 別 工事別	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間		増 減	
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)
屋 内 配 線 工 事	46,490	30.8	53,037	35.0	6,546	14.1
配 電 線 工 事	45,099	29.9	40,231	26.5	△ 4,867	△ 10.8
送電・発電電・土木建築・ 情報通信工事	45,088	29.9	41,226	27.2	△ 3,862	△ 8.6
空 調 管 工 事	14,175	9.4	17,253	11.3	3,077	21.7
合 計	150,855	100	151,749	100	894	0.6

② 工事別完成工事高

期 別 工事別	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間		増 減	
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)
屋 内 配 線 工 事	53,212	35.2	47,762	34.3	△ 5,449	△ 10.2
配 電 線 工 事	42,529	28.1	40,714	29.2	△ 1,814	△ 4.3
送電・発電電・土木建築・ 情報通信工事	39,366	26.1	37,969	27.3	△ 1,396	△ 3.5
空 調 管 工 事	16,027	10.6	12,856	9.2	△ 3,170	△ 19.8
合 計	151,135	100	139,303	100	△ 11,832	△ 7.8

③ 工事別手持工事高

期 別 工事別	前第3四半期会計期間末		当第3四半期会計期間末		増 減	
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)
屋 内 配 線 工 事	46,851	42.2	58,127	47.2	11,275	24.1
配 電 線 工 事	20,924	18.8	18,197	14.8	△ 2,726	△ 13.0
送電・発電電・土木建築・ 情報通信工事	32,908	29.6	34,141	27.7	1,233	3.7
空 調 管 工 事	10,430	9.4	12,672	10.3	2,241	21.5
合 計	111,115	100	123,139	100	12,023	10.8

④ 得意先別受注工事高

期 別 得意先別	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間		増 減	
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)
東 北 電 力 株	80,602	53.4	69,572	45.9	△ 11,029	△ 13.7
官 公 庁	6,099	4.1	8,509	5.6	2,409	39.5
一 般 民 間	64,153	42.5	73,667	48.5	9,514	14.8
合 計	150,855	100	151,749	100	894	0.6

⑤ 得意先別完成工事高

期 別 得意先別	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間		増 減	
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)
東 北 電 力 株	68,000	45.0	64,999	46.7	△ 3,000	△ 4.4
官 公 庁	5,151	3.4	5,170	3.7	18	0.4
一 般 民 間	77,983	51.6	69,133	49.6	△ 8,850	△ 11.3
合 計	151,135	100	139,303	100	△ 11,832	△ 7.8

⑥ 通期受注工事高及び完成工事高の予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

区 別 工事別	受注工事高		完成工事高	
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)
屋 内 配 線 工 事	69,000	34.5	73,000	34.8
配 電 線 工 事	56,000	28.0	57,000	27.1
送電・発電電・土木建築・ 情報通信工事	51,000	25.5	59,000	28.1
空 調 管 工 事	24,000	12.0	21,000	10.0
合 計	200,000	100	210,000	100

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。